

義務教育9年間を一体的に捉え、めざす児童生徒像を共有し、学習面・生活面を系統化した教育活動

シリーズ「今年度の小中一貫教育推進」

旭中学校区

旭中学校区



旭中



旭小 山梨小 みそら小 吉岡小



児童生徒に身に付けさせたい力

- 広い視野に立って自分の考えを広げたり深めたりする力
- 相手の立場に立ち、責任ある言動をとる力
- 黙動清掃を通して、協力しながら自他を生かす力

今年度の重点

- ・交通ルールの遵守、気持ちのこもった挨拶、黙動清掃
- ・学習規律の確立、家庭学習の習慣化、表現力の育成



- 学校の生活習慣を見直し、挨拶や黙動清掃の取組に力を入れています。
- ICT機器を積極的に活用し、表現力の育成を図っています。
- 教職員の相互授業参観や合同講習、合同ミニ集会などを通して、学校間の理解を深め、連携を確認しています。

具体的な取組【学習習慣】 【生活習慣】

【生活習慣】

生徒が主体的によりよい生活習慣を定着していけるよう、委員会活動強化週間を実施して「飛び交う挨拶キャンペーン」「2分前学習強化キャンペーン」を行っています。生徒一人一人が『旭中学校区みんなのやくそく』を意識し、廊下ですれ違った時などには、自分から積極的に挨拶をしています。

旭中学校

【学習習慣】

国語、理科、家庭科を中心に各教科でタブレット端末を活用した意見交換や課題の作成、提出等を行う等、ICT機器を積極的に活用した授業が行われています。

吉岡小学校

児童会主体で、校舎外周での挨拶運動を行い、全校朝会では「あいさつの達人」に選ばれた児童が表彰されました。場所や取組方法を変えることで、より意欲的に活動していました。また、児童会主体で「いじめ撲滅キャンペーン」を実施し、取組状況の把握と今後の方策について児童による積極的な意見交換が行われました。

タブレット端末内の学習支援ソフト(ミライシード)を活用したドリル学習に取り組んでいます。また、家庭科では意見交換に、総合的な学習の時間では調べ学習等に、タブレット端末を活用した授業が行われています。

みそら小学校

全校朝会で「黙働チャンピオン」を発表して、優れた児童の取組を称賛することで、黙働への意識がさらに高まっています。1年生から6年生まで清掃の手順や黙働の意識が定着し、真剣に清掃に取り組む児童の姿が見られます。

表現する手段として、タブレット端末を活用しています。国語科や社会科等でPowerPointや学習支援ソフト(ミライシード)を使って、発表資料や新聞の作成・発表をする等、生き生きと表現する姿が見られます。

旭小学校

児童会を中心に、挨拶運動を行いました。上手な挨拶ができていた児童を学級ごとに集計し、多かった学級を表彰することで、挨拶に対する意識を高めました。

調べ学習でタブレット端末を活用しています。また、夏休みに自分の歌唱や演奏を動画で撮影する課題に取り組みました。外国語科では、スピーチを撮影し、上手にスピーチができているかを児童同士で確認し合うなど、タブレット端末を活用した授業が行われています。

山梨小学校

中学校区共通の挨拶の取組により、廊下ですれ違う先生や地域の方にすすんで挨拶ができるようになっていきます。また、道路に広がらないよう気をつけて登下校をする等、交通ルールやマナーを守る態度を身に付けていきます。

連絡帳の内容をTeamsで配信しており、保護者とタブレット端末で確認しています。タブレット端末を毎日持ち帰り、連絡を確認するだけでなく、家庭学習で日常的に有効活用しています。